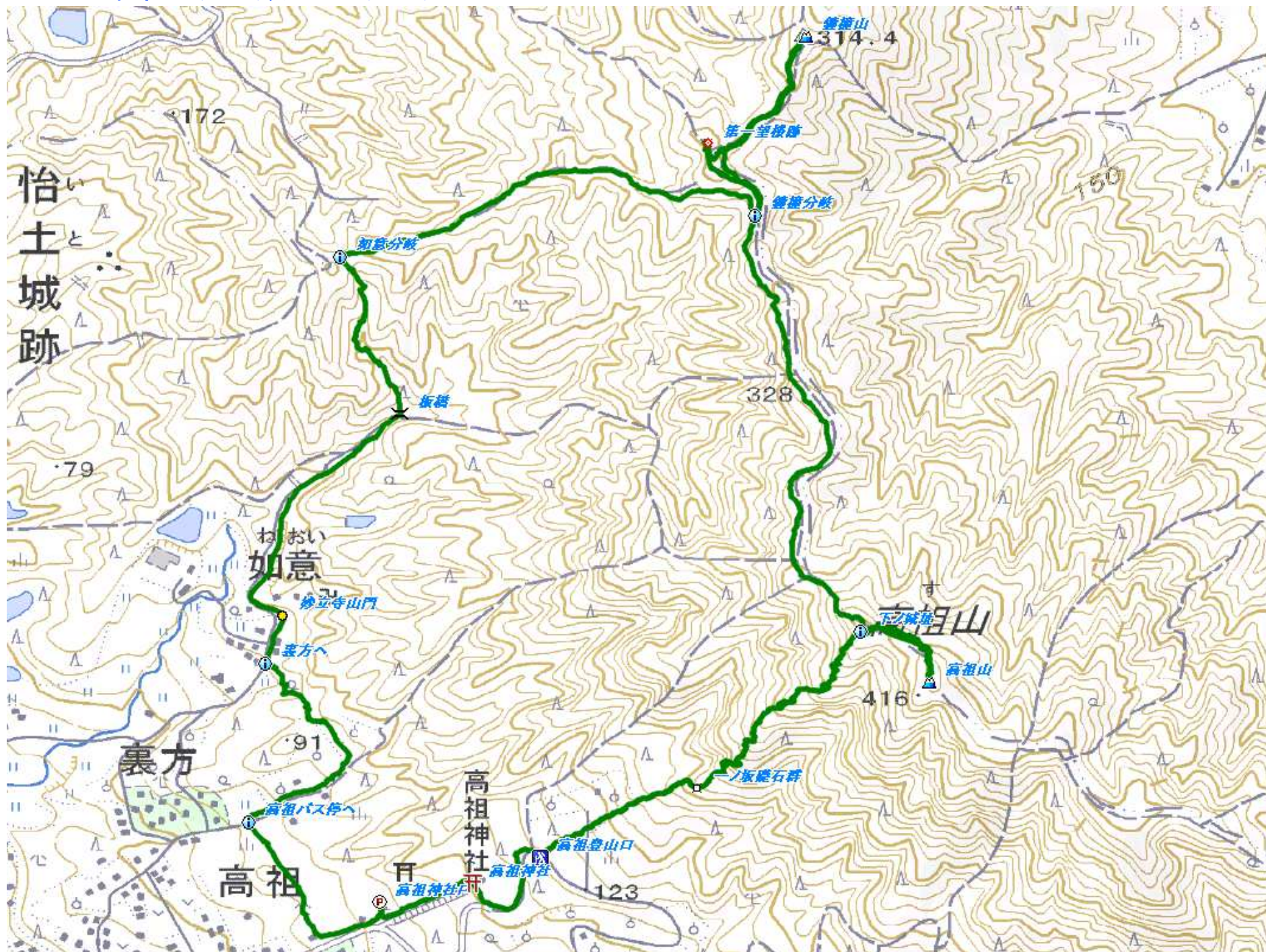


141225 高祖山(416m)/鐘撞山(314m)

6.9km 2時間39分(休憩時間は含まない)

※この地図は国土地理院のウォッチず6000をベースにしたものです。



- 高祖神社駐車場
↓ 0:06
- 高祖神社
↓ 0:05
- 高祖登山口
↓ 0:13
- 一ノ坂礎石群
↓ 0:29
- 下ノ城址
↓ 0:05
- 高祖山(416m)
↓ 0:05
- 下ノ城址
↓ 0:19
- 鐘撞山分岐
↓ 0:09
- 鐘撞山(314m)
↓ 0:07
- 第一望楼跡
↓ 0:04
- 鐘撞山分岐
↓ 0:17
- 如意分岐
↓ 0:10
- 板橋
↓ 0:09
- 妙立時山門
↓ 0:02
- 裏方へ
↓ 0:12
- 高祖バス停へ
↓ 0:07
- 高祖神社駐車場

高祖山(416m)/鐘撞山(314m)
2014.12.25(木)晴れ

高祖神社駐車場～高祖神社～高祖登山口～一ノ坂礎石群～下ノ城址～高祖山(416m)～下ノ城址～鐘撞山分岐～鐘撞山(314m)～第一望楼跡～鐘撞山分岐～如意分岐～板橋～妙立時山門～裏方～高祖バス停～高祖神社駐車場



左側の神社駐車場に車を止め、高祖神社へ続く石段を緩やかに上って行く。



一ノ鳥居をくぐる。



高祖神社の本殿。



本殿の天井には絵馬や木札、写真が張られている。



本殿右側の左に男池を見て、林道を左折して緩やかに上る。



高祖登山口に到着。擬木階段を緩やかに上って行く。



擬木階段が緩やかに続く。



一ノ坂礎石群に到着。礎石群とあるが端部の礎石だけが残っている。



やや急な岩場が現れた。



丸太階段が現れて、傾斜もやや急になる。



井原山

開けた所からは南が望め、右端に井原山を確認できる。



この悪路を抜けると傾斜は緩む。



下ノ城址に到着。一息ついて右の高祖山山頂へ向かう。



山頂直下。左側に縦走路が伸びる。山頂は直進する。



高祖山(416m)の山頂。山頂一帯には1587年豊臣秀吉軍により落城するまで原田氏の居城であった。



西側に可也山(365m)を望む。



尾根筋右側に人面岩を見る。



鐘撞山分岐に出会う。鐘撞山は右に向かう。



ここを抜けると山頂は近い。



鐘撞山(314m)の山頂からは北東から東にかけて福岡市が望める。



能古島

能古島から福岡タワーにかけての展望。



可也山

西には可也山(365m)を望む。



第一望楼跡に立ち寄るが、樹木に遮られ展望は得られない。



鐘撞山分岐まで戻り、左の尾根道を緩やかに下って行く。



開けた所からは、高祖山が望める。



如意分岐に到着。この案内板の所から左へ丸太階段を降って行く。



イノシシが掘り返した丸太階段を降って行く。



小さな沢沿いに下って行く。



表面が朽ちはじめた板橋の中央を渡る。



林道を下って行くと妙立寺に出会うので、右に下って行く。



妙立寺の山門。



裏方へ左折する。



古い墓地の脇を抜ける。



案内板が現れ、右へ下る。



右に小さな社を見送る。



高祖バス停への案内板を左折する。



T字路を左折する。



前方に高祖神社の石段が見えて来た。



駐車場へ帰り着いた。



オガタマの実



カワラタケ



ツバキの綿毛